

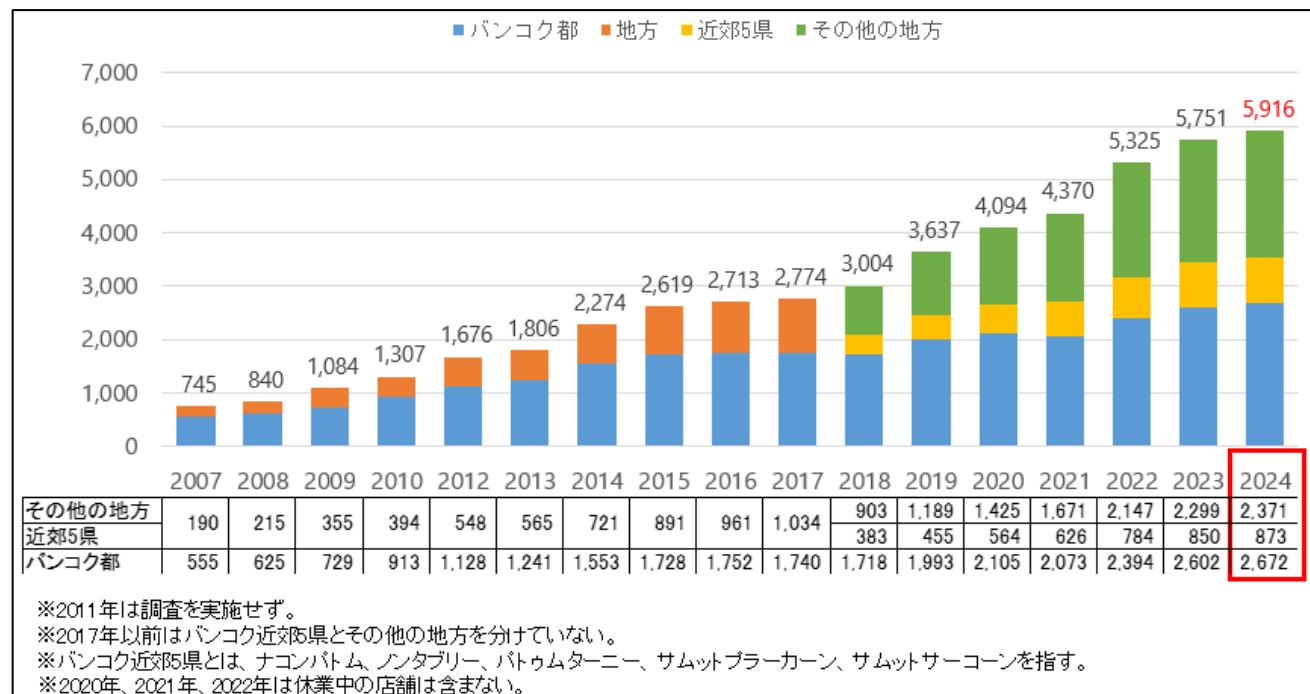
2024年のタイの日本食レストランは5,916店舗
前年から2.9%増加したが、競争激化により伸びは鈍化

1月8日（水）、日本貿易振興機構（JETRO）バンコク事務所は「2024年度タイ国日本食レストラン調査」の結果を発表した。

バンコク、バンコク近郊、地方ともに店舗数が増加。

2024年の日本食レストランの店舗数は5,916店舗と、前年の5,751店舗から165店舗、2.9%増加した。地域別では、バンコク2.7%、バンコク近郊5県2.7%、その他の地方3.1%、いずれにおいても店舗数が増加した。

図：タイにおける日本食レストラン数の推移（単位：店舗）



業種別の店舗数のトップは総合和食、次いで寿司。ただし、寿司は減少傾向。

業種別に見ると店舗数の増加率が高かったのは、蕎麦/うどん、喫茶、居酒屋だったが、2020年から2023年まで店舗数がトップであった寿司は、6.8%減少し1,279となり、総合和食の店舗数1,439を下回った。

寿司の店舗数が減少した要因について関係者は、近年リーズナブルな価格で質の高い寿司店が増えたことによって、消費者が求める寿司に対する質が全般に引き上げられ、これら価格帯で勝負していた店舗での競争によるためではないかと話す。

表：業種別店舗数まとめ（単位：店舗、増減率=%）

業種	2022	2023	2024			
			増加	減少	合計	増減率(%)
総合和食	1,273	1,354	213	128	1,439	6.3
寿司	1,431	1,372	181	274	1,279	-6.8
ラーメン	611	741	157	96	802	8.2
居酒屋	369	437	102	59	480	9.8
すき/しゃぶ	386	453	70	75	448	-1.1
焼肉	341	417	70	54	433	3.8
喫茶	278	291	100	62	329	13.1
丼専門	167	169	31	38	162	-4.1
カレー/オムライス	141	158	20	22	156	-1.3
総合洋食	129	144	19	12	151	4.9
揚げ物専門	123	136	31	18	149	9.6
鉄板焼き	55	48	8	4	52	8.3
蕎麦/うどん	21	31	7	2	36	16.1
合計	5,325	5,751	1,009	844	5,916	2.9

(備考)※ 減少には、閉店した店舗、恒久的なデリバリーへの業態変更、メニュー変更、座席具備除外等により対象外となった店舗が含まれる。

※2022年は休業中の店舗を含まない。

※増減率は増加率が高い順に濃い緑色で表示。

客単価別では、1,000 パーツ超の店舗数が大きく増加

客単価別に見ると、店舗数が多い順では 101～250 パーツ（2,057 店舗）、251～500 パーツ（1,401 店舗）、100 パーツ以下（749 店舗）、501～1,000 パーツ（681 店舗）、1,000 パーツ超（270 店舗）となつた。増減率は 1,000 パーツ超が 13.9% と最も高かった。

表：客単価別内訳（地域別）

客単価	2023年			2024年			増減率(%)		
	全国	地域別		全国	地域別		全国	地域別	
		バンコク	近郊		バンコク	近郊		バンコク	近郊
100 パーツ以下	691	187	127	377	749	208	155	386	8.4
101～250 パーツ	2,040	892	340	808	2,057	867	358	832	0.8
251～500 パーツ	1,333	694	181	458	1,401	738	185	478	5.1
501～1,000 パーツ	690	451	83	156	681	452	83	146	-1.3
1,000 パーツ超	237	198	10	29	270	224	13	33	13.9
確認できず	760	180	109	471	758	183	79	496	-0.3
合計	5,751	2,602	850	2,299	5,916	2,672	873	2,371	2.9
									2.7
									3.1

地方では、チェンマイ、ナコンパトム、プーケットの店舗数が大幅に増加。

地方で増加数が多かったのは、チェンマイ（前年比 23 店舗増の 280 店舗）、ナコンパトム（同 15 店舗増の 104 店舗）、プーケット（同 11 店舗増の 142 店舗）。2020 年以降は、全ての県で日本食レストランが営業されており、タイ全土に日本食が普及している。

レストラン間の競争が激化。本物志向や新しい食のトレンドを求めるタイ人も増加。

日本食レストランを含むレストラン業界全体の競争が激化している。関係者からのヒアリングによると、日本食は長年タイで提供されタイ人消費者にすでに定着していることから、引き続き日本食は求められるものの、訪日タイ人が増えること等により、タイ人の日本食に対する経験および知識が増え、これまで以上に本物の日本食や日本の食のトレンドを求める消費者が増える傾向にある。

日本食レストランは、日本の食文化を世界へ発信するだけでなく、日本からの農林水産物・食品の輸出拡大に資することで日本の生産者や製造者にとっても重要な存在である。JETRO バンコク事務所の黒田所長は、「日本からの輸出を今後更に増やしていくためには、都市部における本物志向のタイ人のニーズを満たすこと、地方においてはまだ知られていない日本食や日本産食品への知識を向上させること、更にタイを訪れる外国人観光客にも日本の食材を知ってもらえる機会を創出していくことも重要」と話す。

JETRO は今年度、タイ全土で商談会・プロモーションイベントを展開している。プロモーションイベントについては、10月からはタイ全土で [JAPAN Premium Food] （邦訳：本物の日本のおいしさを体験）と題した日本産食品のプロモーションを展開している。商談会については、9月にプーケット県、11月にチェンマイ県で商談会を開催したほか、2月にはバンコクで対面式の商談会を開催する予定。日本産食品のタイへの輸出・販路拡大を加速化するため、JETRO は取組を強化していく予定。

(資料掲載 URL) <https://www.jetro.go.jp/thailand/>

【2024年度のジェトロ主催イベント一覧】

日時・場所	イベント名	イベント概要
2024年10月上旬～2月16日(日)	「[JAPAN Premium Food] (邦訳: 本物の日本のおいしさを体験)」 日本産食材サポーター店事業	チェンマイ・コーンケーン両県及びその周辺県の飲食店・小売店（日本産食材サポーター店）と共に、日本産食材を活用したメニュー・商品を提供し、日本産食材PRを行う。
	「[JAPAN Premium Food] (邦訳: 本物の日本のおいしさを体験)」 日本産食品の新規市場開拓事業	<p>PR キャンペーン : 和牛などの日本産食品（水産物除く）を活用したメニュー・商品に関する店頭/店内広告など、日本産食品（水産物除く）の品質や魅力を一般消費者に紹介するとともに、飲食店や小売りブランドでの継続的な取り扱いに繋げていく。</p> <p>PR イベント : 和牛や日本の調味料などの日本産食品（水産物除く）を活用した懐石料理の作り方を来場するレストランオーナーなどに向けてシェフが教えるイベントなど、一般消費者だけではなく、飲食店関係者やシェフなど日本産食品の継続的な活用につながる者を招待する。</p>
	「[JAPAN Premium Food] (邦訳: 本物の日本のおいしさを体験)」 日本産水産物の新規市場開拓事業	<p>PR キャンペーン : ホタテ等の日本産水産物を活用したメニュー・商品に関する小売店での催事やSNSへの投稿など、ホタテ等の日本産水産物の品質や魅力を一般消費者に紹介するとともに、飲食店や小売りブランドでの継続的な取り扱いに繋げていく。</p> <p>PR イベント : ホタテやマグロなどの日本水産物関連商品を会場に展示し、来場する飲食店に向けて商品の知識を提供するイベントなど小売店等において、ホタテ等の日本産水産物の新たな需要創出・販売拡大につながるPRイベントを実施する。</p>

【配布資料】



2024年9月25日(水)・ 26日(木) 10:00～17:00 於：Courtyard by Marriott Phuket Town	Harmony of Tastes: JAPAN Food on Tour 2024 in Phuket	地方商談会の開催 ・出展者：日本産食品を扱う在バンコク の輸入業者等 28 社 ・バイヤー：プーケット及びその周辺の リゾートホテル、小売店、飲食店等
2024年11月27日(水)・ 28日(木) 11:00～17:00 於：Chiangmai Grandview Hotel & Convention Center	Business Matching & Showcase of JAPAN Premium Food 2024 in Chiang Mai	地方商談会の開催 ・出展者：日本産食品を扱う在バンコク の輸入業者等約 29 社 ・バイヤー：チェンマイ及びその周辺 のリゾートホテル、小売店、飲食店 等
2025年2月5日(水)・6 日(木) 於：Hilton Bangkok Grande Asoke, Grand Ballroom	JETRO Food Matching & Exhibition in Bangkok 2024 (対面方式)	バンコク商談会 ・出展者：これまでタイで輸入業者が決 まっていない商品等を取り扱う日本 側出品者 ・バイヤー：日本産食品を扱う在タイの 輸入業者等
2025年2月25日(火) ～27日(木)	JETRO Food Matching & Exhibition in Bangkok 2024 (オンライン)	オンライン商談会 ・出展者：これまでタイで輸入業者が決 まっていない商品等を取り扱う日本 側出品者 ・バイヤー：日本産食品を扱う在タイの 輸入業者等

お問い合わせ先

JETRO バンコク事務所 農林水産・食品部

Yoshinari SUDA / Yoshihiro CHUDA / Yuki MURAKAMI (日本語・英語)

Ms.Chutima (タイ語・英語)

電話番号 02-253-6441

E-mail bgk-food@jetro.go.jp